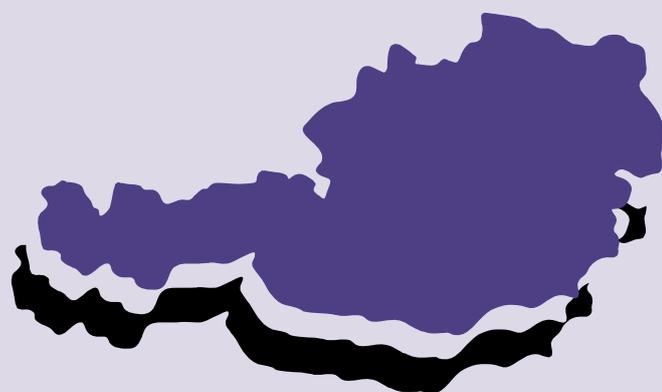


世界の国を知る  世界の国から学ぶ

わたしたちの地球と未来

 オーストリア共和国 



【表紙の写真】

（右上） シェーンブルン宮殿

ハプスブルク家の夏の離宮だった豪華な宮殿と広大な庭園は、バロック時代の文化遺産としてユネスコの世界遺産に登録されています。



ANTO/ Wiesenhofer

（左下） チロル民族衣装の親子

チロルは、オーストリア西部に位置するアルプス地方。村ごとにデザインや使用される色が決まっていて、フェルトの帽子、白いシャツ、左右に広がった黒ネクタイとチロルの鷲の紋章のピン、赤いベスト、緑のサスペンダー、革のベルトと中心に入った鷲の紋章、伝統的な柄のレザーのハープパンツに白いタイツ、レザーシューズという衣装です。



ANTO/Mallaun

Contents

01 こんな想いを込めました!

02 こんな教材です!

03 なぜオーストリア共和国?

第1章 オーストリアってどんな国?

= どこを見ても美しい!!

美しい自然と多彩な文化の国 =

05 オーストリアってどんな国?

07 オーストリアのお国自慢!

~こんなにスゴイよ、オーストリアあれこれ~

09 オーストリアのお国自慢! の1つ

~クリスマスシーズン in オーストリア~

11 ウィンナーコーヒーとザッハートルテだけじゃないよ!!

~オーストリアの食べ物いろいろ~

13 ちょっとブレイク

~ウィンナーシュニッツェルを作ってみよう~

第2章 へえ~! オーストリアと日本

15 つながってる!? オーストリアと日本

17 比べてみよう日本とオーストリアの教育制度

~こんなに違うの? オーストリアの学校の仕組み~

19 観光立国オーストリアへKommen Sie!!

~オーストリアへおいでよ(^)/~

21 フォトギャラリー

~どこ見てもきれい これぞ「ザ・オーストリア」~

第3章 一緒に考えよう! こんな課題

23 なぜ、ココにソレがあるの?

~オーストリアの不思議~

25 なぜ、ココにソレがあるの?

~オーストリアの不思議~ その2

27 フォトギャラリー

~オーストリア 生活の1ページ~

第4章 そして未来へ

29 未来を語ろう!

~忘れない。日本の強さと世界の優しさ~

参考資料

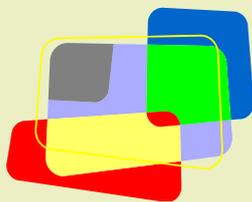
33 目で見るオーストリア

35 オーストリア地図

37 参考文献・データ等の出典

37 ご協力いただいた方たち

37 2011年度教材作成チーム



こんな想いを込めました！

愛知万博で体験した国際交流の楽しさを広げていきたい！つなげていきたい！
そんな想いが本書作成のきっかけでした。



国際交流は楽しい！

『世界大交流』をうたった2005年愛知万博。120カ国の文化や生活に触れたり、いろいろな国の人たちと話をしたりすることは、とても楽しい経験でした。「国際交流」は決して難しいことではありません。自分の視野を広げ、他者を尊重する力を育むことにもつながり、そうした力は多文化共生社会を実現するためにも欠かせません。そんな国際交流の楽しさ、大切さを愛知から発信していきたいと考えました。

人の顔が見える教材をつくりたい！

「日本ってこんな国」「日本人ってこんな人」って決めつけられて違和感を感じた経験はないでしょうか？ 国全体の概要を知ることもちろん大切ですが、何となく持っている固定概念をもしかしたら裏切るような、「へえ～、こんな一面もあるんだ」と意外に思えるような、そんな教材をつくりたいと考えました。そうすることによって、「わたしたちが世界のことをいかに知らないか」ということや「普段見聞きしている情報はほんの一面にすぎない」ということに気づいてもらうとともに、そこに住んでいる人々を身近に感じてもらえたらいいなと思います。

世界の国から学ぶ！

どんな国もいいところ、悪いところ、いろいろな面を持っています。何が幸せなのか、「豊か」の基準は何なのか、といった価値観もさまざまです。例えば、途上国だから「かわいそうな国」ではありませんし、紛争があるから「こわい国」でもありません。日本にもたくさん問題があります。様々な国の、特にすばらしいところを知ることによって、対等な関係をつくるとともに、自分たちの地域や生活をふりかえることができると考えました。国にも人にも文化にも優劣はないことを踏まえて、お互いに学び合える関係ができればいいなと思います。

未来を創るのはわたしたち！

地球はさまざまな課題を抱えています。環境や人権や平和など、日本も無関係ではありません。地球に住む一人ひとりがそれらの課題に取り組まなければ、よりよい未来を創ることはできないのです。そしてよりよい未来を創るためには、今、地球で起きていることは何なのかを知り、それが自分とつながっていることに気づくことが大切だと考えました。本書に掲載されていることは、地球で起きていることのほんの一部ですが、それらを通して感じたこと、気づいたことが未来につながっていくといいなと思います。



こんな教材です！

次のようなことを考えて作りました。

ファシリテーター・先生用の教材です

内容については、小学校高学年以上を対象としていますが、本書自体は、ファシリテーター(参加型プログラムの進行役)や先生に使っていただくための教材となっています。ことば遣いなど、対象に合わせて直してください。必要に応じてコピーし、配布していただいても結構です。

参加型で使うことができる教材です

情報・知識を聞くだけでなく、考えたり、作業をしたり、話し合ったりすることによって楽しく学べるとともに、その中で何かを感じたり、気づいたりしてもらえようようなプログラムにしました。基本的には4～6人のグループに分かれて行うプログラムになっています。必ずしも正解があるものばかりではありません。参加型のプロセスを大切にしてください。

きっかけづくりの教材です

本書で紹介したのは、オーストリアのほんの一面です。本書だけでオーストリアのすべてがわかるわけではありません。オーストリアに親しみを感じ、関心をもってもらうと同時に、自分たちの地域をふりかえり、地球的課題を考えるきっかけとして活用してください。

使い方は自由です

とはいうものの、使い方は自由です。もちろん、最初から順番にやる必要はありません。対象に応じてプログラムの進め方を変えたり、時間的な条件によって短縮したりするなど調整することもできます。参加者にあわせて、どんどんアレンジして使ってください。巻末に参考資料を掲載していますので、最新のデータが必要なときや、もっと深めたいときは、活用してください。

カラーデータ・写真はダウンロードできます

カラーデータ・写真については、(公財)愛知県国際交流協会のホームページからダウンロードできます。ただし、著作権は出典元または(公財)愛知県国際交流協会に帰属します。学校関係や国際交流団体等が教育の目的で非営利に使う場合に限り、活用していただけます。(http://www2.aia.pref.aichi.jp/koryu/j/kyouzai/kyouzai.html)

本書の構成とマークの見方

基本的に、1項目2～4ページで掲載しており、実際に使っていただくプログラムと、それに関する説明とで構成されています。それぞれのプログラムの「ねらい」も記載していますので、参考にしてください。必要に応じて活用してください。なお、本書で使っているマークの意味は次の通りです。



参加型のプログラムです。
必要に応じてコピーし、配布してください。



プログラムに関する説明です。
ファシリテーター・先生用です。



プログラムのねらいです。



プログラムに使う資料です。
必要に応じてコピーし配布してください。



コピーし、カード等に切り離して
使ってください。



プログラムで模造紙を使います。



プログラムでマジックを使います。



プログラムで付箋を使います。



プログラムでA4用紙を使います。
裏紙等を活用してください。



データ等の出典です。



写真の撮影者です。



なぜオーストリア共和国？

始まりは、2005年愛知万博「一市町村一国防レンドシップ事業」

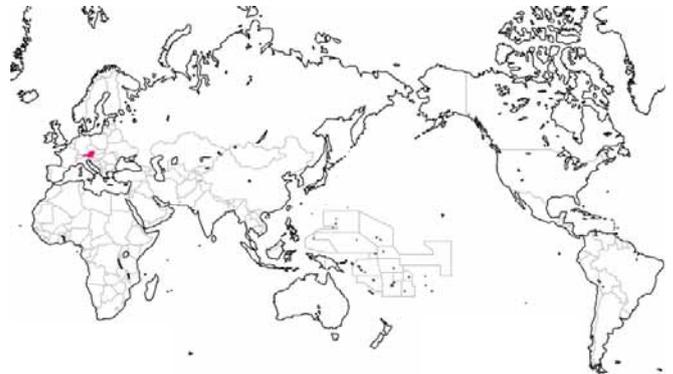
2005年に開催された愛知万博の会期中愛知県内の市町村は、公式参加国120カ国(日本を除く)のホームシティ・ホームタウンとして、地域ぐるみのホスピタリティあふれる受け入れを行いました。この取り組みを「一市町村一国防レンドシップ事業」と言います。このフレンドシップ事業では次の5つのことをねらいとしました。

- 世界各地から訪れる人々に日本や日本人を理解してもらう
- 迎え入れる地域の人々に、交流を通じて、世界には多様な価値や文化があることを知ってもらう
- 万博会場内だけでなく、地域でもてなすことで、万博を相互交流を深めるための大きな舞台とする
- 地域文化を世界に発信することにより、各地域が自らの文化を再発見し、地域のあり方や発展の方向性について学ぶ機会とする
- 地域に根ざした「人」と「人」との交流を万博終了後も引き継ぎ、世界の人々をつなぐ架け橋としてさらに発展させる

この「一市町村一国防レンドシップ事業」をさらに広げ、つなげていこうと作成したのがこの教材です。そして、オーストリア共和国のホームシティは豊川市でした。



愛知万博 / オーストリア館



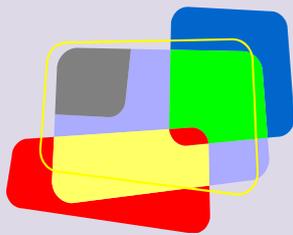
2012年作成 予定国 (38カ国)	アイスランド共和国 アイルランド アルゼンチン共和国 アルメニア共和国 イエメン共和国 ウクライナ エクアドル共和国 オーストリア共和国 カタール国 ギニア共和国 キューバ共和国 ギリシャ共和国 グアテマラ共和国 クロアチア共和国 コスタリカ共和国 コンゴ民主共和国 サモア独立国 ザンビア共和 国 シンガポール共和国 ジンバブエ共和国 スウェーデン王国 ソロモン諸島 タンザニア連合共和国 チ ェコ共和国 ツバル ドイツ連邦共和国 トンガ王国 ナイジェリア連邦共和国 ニカラグア共和国 パラオ 共和国 バングラデシュ人民共和国 ブータン王国 ブルネイ・ダルサラーム国 ブルンジ共和国 ペルー 共和国 マダガスカル共和国 モーリタニア・イスラム共和国 ルーマニア
2011年作成 (22カ国)	インド 英国 エチオピア連邦民主共和国 エリトリア国 オーストラリア連邦 ガーナ共和国 カザフスタ ン共和国 コートジボワール共和国 ジブチ共和国 スイス連邦 スペイン王国 デンマーク王国 ノル ウェー王国 バヌアツ共和国 フィリピン共和国 ブルキナファソ ベトナム社会主義共和国 ポーランド共 和国 マレーシア ミクロネシア連邦 メキシコ合衆国 ロシア
2010年作成 (30カ国)	アゼルバイジャン共和国 アンゴラ共和国 アメリカ合衆国 イラン・イスラム共和国 インドネシア共和 国 ウガンダ共和国 カナダ グルジア コンゴ共和国 サントメ・プリンシペ民主共和国 スーダン共和 国 スリランカ民主社会主義共和国 タイ王国 タジキスタン共和国 中華人民共和国 チュニジア共和 国 トルコ共和国 ネパール連邦民主共和国 パプアニューギニア独立国 フィンランド共和国 ブルガリ ア共和国 ベネズエラ・ボリバル共和国 ベリーズ ボスニア・ヘルツェゴビナ ホンジュラス共和国 マーシ ャル諸島共和国 マリ共和国 ヨルダン・ハシメット王国 リトアニア共和国 ルワンダ共和国
2009年作成 (20カ国)	イタリア共和国 ウズベキスタン共和国 エジプト・アラブ共和国 エルサルバドル共和国 カンボジア王 国 キリバス共和国 キルギス共和国 ケニア共和国 サウジアラビア王国 大リビア・アラブ社会主義人 民ジャマ・ヒーヤ国 チャド共和国 ドミニカ共和国 ニューージーランド フィジー諸島共和国 ベナン共和 国 ベルギー王国 ボリビア多民族国 モロッコ王国 モンゴル国 ラオス人民民主共和国
2008年作成 (10カ国)	オランダ王国 カメルーン共和国 ガボン共和国 セネガル共和国 大韓民国 パキスタン・イスラム共和 国 パナマ共和国 フランス共和国 ポルトガル共和国 南アフリカ共和国

 第1章

オーストリアってどんな国？

= どこを見ても美しい！！

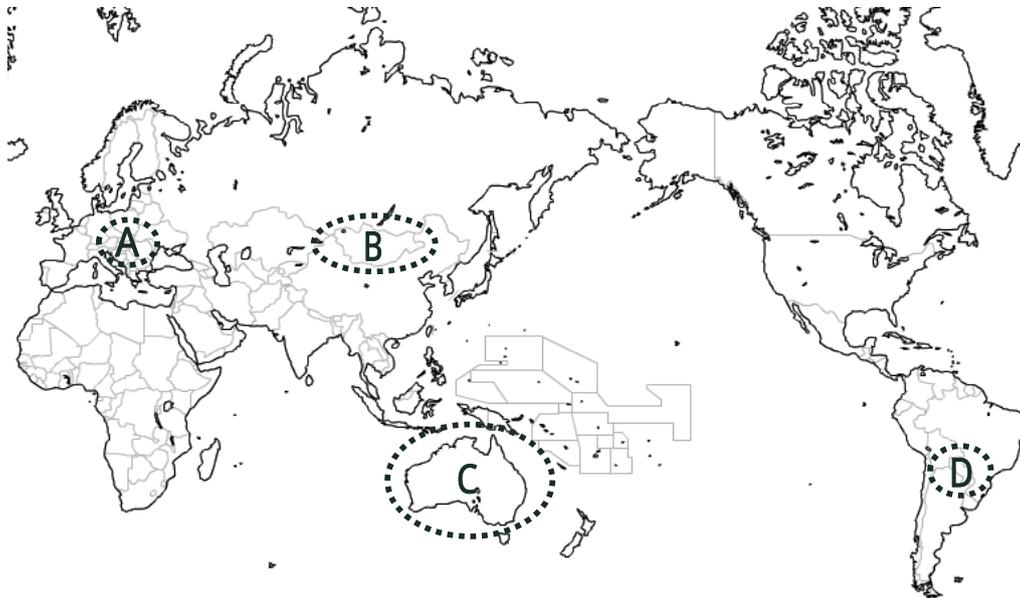
美しい自然と多彩な文化の国 =



オーストリアってどんな国？

① あなたがイメージするオーストリアってどんな国でしょうか？

① オーストリアってどこにあるのでしょうか？下の地図のA~Dの中から1つ選びましょう。



② 以下の旗はどれもオーストリアに関連するものです。オーストリア共和国の国旗は次のA~Dのうちどれでしょう？

A



B



C



D



③ オーストリアの公用語は次のA~Dのうちどれでしょう？

A

ハンガリー語

B

スロベニア語

C

ドイツ語

D

イタリア語

④ オーストリアの面積は約84,000km²です。これは、日本のどこと同じくらいの面積でしょう。

A

北海道

B

本州

C

四国

D

九州

⑤ オーストリアの人口は日本の人口のどれくらいでしょう。

A

1/5

B

1/10

C

1/15

D

1/20



1 [A]

オーストリアの正式名称はオーストリア共和国といいます。ユーラシア大陸の西側にある中欧と呼ばれる地域の一国で、右の地図のように北はチェコ、北西はドイツ、西はスイス、南はイタリアとスロベニア、東はスロバキアとハンガリーの7カ国に囲まれた、内陸の国です。名称が似ていることからオセアニアにあるCのオーストラリアと混同されることもあります。ちなみに、Bはモンゴル、Dはバラグアイです。



2 [B]

オーストリア公バーベンベルク家のレオポルト5世が第3回十字軍の戦いで、敵の帰り血を浴びて軍服が真っ赤に染まったが、ベルトの部分だけ白く残ったというエピソードが元になっているとされています。Aはオーストリア帝国時代の国旗、Cはオーストリア・ハンガリー帝国時代の国旗、Dは隣国ドイツの国旗です。

3 [C]

国民の約98%がドイツ語を母国語としています。しかし、一般的なあいさつ「こんにちは」を意味する言葉は隣国ドイツの多くの地域で使われている「グーテン ターク」とは異なり、「グリュース ゴット」という言葉でのあいさつがよく使われています。これは、「神様があなたにあいさつしますように」という意味からきている言葉です。国民の約78%がカトリック信者であるオーストリアらしいあいさつといえます。

4 [A]

オーストリアの面積は日本の約5分の1の大きさで、これは北海道と同じくらいの面積です。次の問題の人口を比べてみると、日本の方が人口密度の高いことが分かります。

5 [C]

オーストリアの人口は約840万人(外務省:2011年10月現在)で、日本の人口(約1億2,772万人)の約1/15の人数です。

オーストリアの歴史

オーストリアの起源は、976年、バーベンベルク家のレオポルト1世が神聖ローマ皇帝オットー2世からオーストリア辺境伯に任命されたところから始まります。その後270年間バーベンベルク家による統治が続き、1246年にフリードリヒ2世の戦死でバーベンベルク家は断絶しました。その後、ツェーリング家、プシェミスル家による統治を経て、1273年**ハプスブルク家**のルドルフ1世が神聖ローマ帝国皇帝に就任し、ハプスブルク家のオーストリア統治が始まりました。ハプスブルク家は婚姻政策によって勢力を伸ばし、その家領はブルゴーニュ、ドイツ、ベルギー、イタリア、スペイン、ハンガリー、ボヘミアにまでおよび、また神聖ローマ帝国皇帝の地位をも代々独占しました。19世紀初め、ナポレオン戦争に巻き込まれたことにより神聖ローマ帝国は消滅しました。

その後、**オーストリア帝国**(再建)、**オーストリア=ハンガリー二重帝国**となりましたが、1918年、第一次世界大戦において敗戦したことをきっかけに、ハンガリーを始め、支配領域であったチェコスロバキアやポーランドなどの諸民族が次々と離反して共和国を宣言したために、約640年間にわたって続いたハプスブルク家による統治時代に幕を下ろし、オーストリア=ハンガリー二重帝国は崩壊しました。

1918年～1938年は**オーストリア第一共和国**とよばれました。

1938年、隣国ドイツの独裁者ヒトラーの目論みにより、隣国**ドイツに併合**されました(これを「アンシュルス」といいます)。ドイツの戦時体制に組み込まれて第二次世界大戦に参戦しましたが、敗戦。1943年のモスクワ宣言によって併合は無効となり、1945年、オーストリアは連合軍(イギリス、アメリカ、フランス、ソ連)に分割占領されました(**第二共和国**)。1955年、連合軍とオーストリアの間でオーストリア国家条約が締結されて完全に独立を果たし、現在の**オーストリア共和国**となりました。また、同年、**永世中立国**となることを宣言しました。さらに、1995年には、**EU(欧州連合)に加盟**しました。

オーストリアのお国自慢！

～こんなにスゴイよ、オーストリアあれこれ～



オーストリアは小さい国ですが、自慢できるものは沢山あるんですよ☆

次の文章の()の正しいものを選んで、文章を完成させましょう。

- ① 次の3枚の写真はどれもオーストリアのユネスコ世界遺産です。
この他にも複数あり、オーストリアでは全部で(A 5 B 9 C 12) 個登録されています。

センメリング鉄道



ANTO/
OEBB(Oest.Bundesbahnen)

シェンブルン宮殿



ザルツブルク旧市街



ANTO/
Hedgecoe (London)

- ② オーストリアの歴史をたどってみると女帝マリア・テレジアで知られる(A ハプスブルク B メディチ C ロスチャイルド) 家による統治が長い間続き、その期間は約(A 140 B 340 C 640) 年にも及びました。

- ③ 沢山の有名な音楽家を輩出しているオーストリア。右の肖像画はそのうちの1人(A シューベルト B マーラー C モーツァルト) です。彼が初めて作曲したのは(A 5 B 15 C 25) 歳のころでした。



ANTO/
Gesellschaft der Musikfreunde

- ④ 「接吻」という作品が世界的に有名な画家(A シーレ B クリムト C ココシュカ)。この作品は「黄金の時代」に描かれたものの1つで、本物の金箔が使われています。

- ⑤ オーストリアの首都ウィーン。毎年1月から2月にかけて華やかな(A 合唱会 B 舞踏会 C 演奏会) が300件以上開催されます。その最高峰国立オペラ座で開催され、今年社交界デビューする女性達は(A 深紅 B ピンク C 純白) のドレスで参加します。

- ⑥ ヨーロッパの名門ウィーン大学は(A ドイツ語圏 B ヨーロッパ C 世界) で1番古い大学です。9人のノーベル賞受賞者を輩出しました。

- ⑦ アメリカ合衆国の第38代(A フロリダ B カリフォルニア C テキサス) 州知事をつとめたハリウッド俳優でもある(A レーガン B シュワルツェネッガー C ブラウン) は実はオーストリア出身です。

- ⑧ クリスタルガラスや高級手芸用ビーズ(カットクリスタル)などで、世界的に有名でとても人気のある(A スワロフスキー B ラリック C バカラ) はオーストリア生まれです。

- ⑨ (A 塩の城 B 白い城 C 金の城) という意味のザルツブルク州にはヨーロッパで1番古い(A 城 B 金山 C レストラン) があります。

- ⑩ 右の写真は国立(A ホテル B 美術館 C 図書館) プルンクザールです。世界一美しいと言われています。





P.7のこたえと解説です。



世界に誇るオーストリアの一面について、
様々な視点から知りましょう。

1 **B** 9

オーストリアには現在以下の9つのユネスコ世界遺産が登録されています。
ウィーン旧市街 シェンブルン宮殿 センメリング鉄道 ハルシュタットとダッハシュタイン ザルツブルク旧市街 グラーツ旧市街 エッゲンベルク城 ワッハウ渓谷 ノイジードラー湖

2 **A** ハプスブルク **C** 640

ハプスブルク家は元々スイス出身の裕福な一族でした。オーストリアでの興隆は、ルドルフ1世がオーストリアに王朝を築き、1273年に神聖ローマ帝国皇帝に選出されてからです。以来、中世ヨーロッパの名だたる名家と婚姻によって結ばれ、その家領はブルゴニユ、ドイツ、ベルギー、イタリア、スペイン、ハンガリー、ボヘミアにまで及び、1918年までの約640年間ヨーロッパの大半を支配下に治めました。そして、現在に至るヨーロッパの政治、経済、文化、学問などあらゆる分野においてハプスブルク家は深くかかわり、影響を与え続けてきました。

3 **C** モーツァルト **A** 5

モーツァルトは記憶力にも優れ、3歳でピアノの演奏ができ、5歳で作曲をしたと言われています。モーツァルト以外では、「歌曲の王」として知られるフランツ・ペーター・シューベルト、「交響曲の父」と呼ばれるフランツ・ヨーゼフ・ハイドン、「ワルツ王」として有名なヨハン・シュトラウス2世などもオーストリア出身の音楽家（作曲家）です。ちなみに、マーラーは作曲家であると同時に、ウィーンフィルハーモニーの指揮者としても活躍しました。

4 **B** クリムト

グスタフ・クリムトは、オーストリアを代表する画家の中でもひととき有名です。「接吻」という作品は、クリムト自身とその恋人をモデルとしたといわれており、1908年にウィーンで開かれた総合芸術展で大好評を博し、その後政府に買い取られ、ベルヴェデーレ宮殿オーストリア絵画館に所蔵されています。風景画も多数描いていますが、生涯を通して上流階級の女性を多数描いた画家でした。ある時期は装飾性の優先と金箔を多様していた時期があり、「黄金の時代」と言われています。ちなみに、2012年はクリムトイヤーで、クリムトの生誕150周年をお祝いします。

5 **B** 舞踏会 **C** 純白

オーストリアの舞踏会でデビューするのは、オーストリアの若者たちの憧れです。オーストリアの舞踏会デビューは日本での成人式にあたります。ただし、審査の厳しい国立オペラ座での舞踏会にデビューできるのはごく一部の若者たちだけです。舞踏会文化は「芸術文化の都ウィーン」といわれていた王侯貴族のころから始まって、今にも受け継がれている文化です。

6 **A** ドイツ語圏

ウィーン大学は1635年にオーストリア公ルドルフ4世によって創設されたドイツ語圏で最古の総合大学で、学生数（約8万人）もドイツ語圏の大学では最多です。パリ大学をモデルとして整備されたといわれています。後にマリア・テレジアが行った教育改革によって、ヨーロッパ有数の学術機関となりました。特に、医学・法学・歴史学の分野で名声を得ています。

7 **B** カリフォルニア **B** シュワルツェネッガー

アーノルド・シュワルツェネッガーはオーストリアのシュタイアーマルク州の出身です。本格的にボディビルをするために二十歳ごろに渡米し、アメリカ国籍を取得しました（オーストリア国籍も継続して持っています）。全米ボディビルダーで優勝後、俳優に転身し、「ターミネーター」シリーズや「トータルリコール」など、多数の映画に出演しました。2003年、カリフォルニア州知事選に共和党から立候補して、有権者の約半数の支持を受けて当選し、2011年1月3日まで、2期7年の任期を終えて退任しました。

8 **A** スワロフスキー

スワロフスキー社は1895年に、オーストリアのチロル地方で創立されました。創業者であるダニエル・スワロフスキーは「良いものを絶えず向上させること」を基本理念として、クリスタルを通して人々に喜びをもたらすことを心に描いたそうです。1965年にはシャンデリア・照明器具用のクリスタルを発売し、現在では、パリ郊外のベルサイユ宮殿やニューヨークのメトロポリタンオペラ劇場などクラシック様式のシャンデリアにも使われています。

9 **A** 塩の城 **C** レストラン

ザルツブルク州の州都ザルツブルクの起源とも言われるザンクト・ペーター修道院（696年創設）の敷地内に803年創業のレストラン「シュテファツケラー・ザンクト・ペーター」があります。修道院付属のザンクト・ペーター教会に隣接し、現存するヨーロッパ最古のレストランで、その歴史は1200年にも及びます。岩山をくり抜いて作られているため、半洞窟になっている場所もあり、そこでも食事ができます。パロックホールを有し、クラシック・コンサートのディナーショーも開催されています。

10 **C** 図書館

バロック建築の巨匠（フィッシャー・フォン・エアラツハ親子）の傑作の一つです。かつては、王宮図書館として利用されていました。プルンクザールとは「豪華なホール」の意味で、大理石の柱と優美な天井画が目を引きまします。貴重な写本や、初期印刷本などを含む膨大な蔵書が収められています。

オーストリアのお国自慢！の1つ

～クリスマスシーズン in オーストリア～

❓ クリスマスシーズンのオーストリアには楽しみがいっぱい!!

1 下の写真や絵はオーストリアの冬のイベントに関するものです。何だと思われますか。

A



ANTO/Bartl

B



ANTO/Fankhauser

Ito Saeko

C



ANTO/Lechleitner

D



ANTO/Niederstrasser

2 オーストリアでは12月1日から、12月25日のイエス・キリストの誕生を待たぶるアドベント(待降節)期に入ります。この時期に入る前に『アドベントカレンダー』というクリスマスシーズン特有のカレンダーをかざります。

1～24の数字が書かれた窓があり、1日が過ぎるごとに1つの窓を開けていくとそのカレンダーの趣に合った絵がかかれていたり、物によっては写真のもののように、小さな袋の中にチョコレートやクッキーなどのお菓子が入っているものもあります。

あなたもアドベントカレンダーを自由につけてみましょう。



ANTO/Schreiber



Ito Saeko



Ito Saeko



1 A クリスマス・マーケット (Weihnachtsmarkt: ヴァイナハツマルクト)

11月中旬から各地でクリスマス・マーケットが開かれます。ツリーのオーナメントやクリスマス雑貨、ポテトなどの食べ物、温かいアップルジュースやオレンジジュース(大人向けにはスパイス入りのホットワイン)を売る屋台が立ち並びます。日暮れになるとライトアップや無数のイルミネーションで輝きだすクリスマス・マーケットはメルヘンの世界に迷い込んだようです。

B 聖ニコラウスとクランプス (St. Nikolaus / Krampus)

赤い帽子に白くて長いひげを蓄えたこの人は、昔、貧しい人々を助けたカトリックの聖人、聖ニコラウス(サンタクロース)です。毎年12月6日は聖ニコラウス(サンタクロース)の日とされていて、「良い子」にプレゼント(赤い小袋に入ったミカンや姫リンゴ、ピーナッツなどのお菓子類)を配りにやってきます。ただし、「悪い子」のところには、前日に秋田県のナマゲによく似たクランプスという妖怪がやってきて、「悪い子」を「良い子」になるように促すため、棒やほうきを持って襲ってきます。クランプスもプレゼントを持てきますが、クランプスが「悪い子」に渡すプレゼントはジャガイモと石炭です。

C クリッペ (Krippe)

各家庭や教会では、クリスマスシーズンになると、イエス・キリストの生まれた馬小屋の情景を木彫りや粘土で表した模型を飾ります。

D 三聖王(Heilige Drei Koenige)に扮した子ども達

オーストリアのクリスマスは12月25日で終わりではなく、1月6日三聖王の祝日で幕を閉じます。子ども達は3人一組で王冠やマントなどで三聖王に扮してクリスマスキャロルなどの歌を歌いながら近所の家庭を祝福して回り、お礼にお菓子をもらいます。

2 オーストリアにまつわる数字の1~24には以下のようなものがあります。

- 1 ウィーンは「生活の質」ランキングで世界1位!
- 2 オーストリアでは、2年に一度水上オペラが開催される
- 3 ウィーンフィルのコンサートマスターの人数
- 4 オーストリアの小学校年数
- 5 5月5日は神聖ローマ皇帝レオポルト1世の命日(1705年5月5日)
- 6 6月は観光旅行のベストシーズン
- 7 モーツァルトの兄弟数。ちなみに7人兄弟の末っ子
- 8 オーストリアと日本の時差は8時間(オーストリアの方が遅れている)
- 9 オーストリアの州の数
- 10 オーストリアの学校には3月末に10日間の復活祭休みがある
- 11 謝肉祭は毎年11月11日11時11分11秒に始まる
- 12 日本からウィーンまでの直行便の所要時間は約12時間
- 13 13世紀にハプスブルク家による統治がはじまった
- 14 秋篠宮眞子様は14歳のころ、オーストリアに短期でご留学されました
- 15 日本の人口はオーストリアの約15倍
- 16 マリー・アントワネットは、フランスのルイ16世と結婚した
- 17 男性に兵役が義務付けられる年齢
- 18 オーストリアの成人年齢は18歳
- 19 明治政府がはじめて正式に参加した万博は、19世紀(1873年)のウィーン万博
- 20 オーストリアの消費税(付加価値税)は20%
- 21 ナポレオン2世(ポレオ・ポハルトとハプスブルク家のマリ・ルイズの間に生まれた子)は21歳で死去
- 22 ウィーン行政区の中で一番広いのは22区のドナウシュタット
- 23 ウィーンの行政区数
- 24 12月24日のクリスマス・イヴには会社は半日、ディナーには鯉料理を食べます



ANTO/Fankhauser.
12月24日クリスマスプレゼントはツリーの下に届きます。



ANTO/Fankhauser
待降節の4週間前の日曜日から日曜日ごとに1本ずつ火をともしキャンドルを増やしていきます。

ウィナーコーヒーとザッハートルテだけじゃないよ！！

～ オーストリアの食べ物いろいろ ～

? オーストリアの食べ物ってどんなものがあると思いますか？

1 ウィーンのカフェハウスにはコーヒーの種類が30種類以上もあります。下の写真は代表的なものです。日本でいわゆるウィナーコーヒーってどれでしょう。

A



B



C



D



E



A・C・D・E: ANTO/Bartl

2 オーストリアはケーキの王国と言われるほどウィーンにはケーキ屋さんがいっぱいあります。中でもザッハートルテは世界的に有名なケーキです。下の写真のうちのどれでしょう。また、ザッハートルテの名前の由来も考えてみましょう。

A



ANTO/Trumlerl

B



C



ANTO/
Eisenhut&Mayer

D



ANTO/Bartl

E



ANTO/
Wiesenhofer

? ザッハートルテの名前の由来は？

a ザッハーは「1番の」という意味 b ザッハーさんが作ったケーキ c ザッハーという地域のケーキ

3 オーストリアには9つの州があり(→P.12)、各州で名物も様々です。下の3つの料理がどの州の名物料理か、次の州の名物のヒントをもとに考えてみましょう。

A



ANTO/Eisenhut&Mayer

B



ウィキペディア

C



チロル州…豚肉、牛肉をタマネギやポテトと一緒に炒めたもの。

オーバーエスターライヒ州…ひき肉、パン粉、刻みベーコンなどを丸めたもの。

ニーダーエスターライヒ州…ブドウの名産地。

ケルンテン州…チーズと野菜の西洋餃子。

ザルツブルク州…鱒をグリルしたもの。

ウィーン州…日本のとんかつに似ている揚げ物。

シュタイアーマルク州…南瓜や沢山の野菜と豚肉のポトフ。

フォアアールベルク州…小麦粉でできた団子を茹でて、炒めたタマネギとチーズをかけたもの。

ブルゲンラント州…カワカマスをローストしたもの。



1 B アインシュペナー

ウィーンのカフェハウスには、実は「ウィンナー・コーヒー」という名前のメニューはありません。日本でいうウィンナー・コーヒーに近いものとして紹介されているのは「アインシュペナー」という名前です。アインシュペナーとは「一頭だての馬車」の意味で、名前の由来は昔、御者達が寒い夜に愛飲していたことによるという説があります。粉砂糖をふったホイップクリームを浮かべたモカコーヒーで、背の高いグラスで供されるのが正式です。

ちなみにAは**メランジュ(メランジェ)**といい、ウィーンでは最もポピュラーなコーヒーで、ブレンドコーヒーに泡立てたミルクを加えたものです。Cは**アイスカフェ**で、日本のアイスコーヒーとは違い、コーヒーにバニラアイスとホイップクリームがのっています。Dは**ブラウナー**といい、生クリームもしくはミルクの入った茶色いコーヒーです。Eは**モカ**で、濃いめに入れたブラックコーヒー。シュヴァルツァーともいいます。

2 D ホテルザッハーのザッハートルテ b ザッハーさんが作ったケーキ

日本でもウィーンのケーキと言えば、「ザッハートルテ」と誰もが口を揃えて言うほど、世界的に知られる代表的なチョコレートケーキです。トルテとはドイツ語で丸い円盤状の洋菓子の総称で、一般的には切り分けて食べる円形のデコレーションケーキのことを指します。ザッハーとは、ザッハートルテの考案者の名前が由来となっています。ネーミングの由来は諸説ありますが、その1つを簡単に紹介すると、1814~15年に開催されたウィーン会議で提供されたケーキが、出席した各国の代表者たちの間で大好評になり、その料理人の名前から「ザッハートルテ」という名前がついたとのこと。

Aは**リンツ**という地方発祥のケーキで、ナッツ類と香辛料を使っており、中にはジャムの層を挟んであります。Bは実はこちら**ザッハートルテ**という名が付いていますが、デーメル(王宮御用達の菓子商)で扱われているザッハートルテです。ホテルザッハーのものは、ケーキに乗っている刻印のチョコレートの形と、杏ジャムの使い方が違います。Cは家庭でもよく焼かれる**アップルパイ**。Eはザルツブルク州のバート・イシュルにある有名なカフェ「ザウナー」の**チョコレートケーキ**です。

3 A ザルツブルク州(フォレ・ゲブラーテネ) B チロル州(チローラー・グレステル)

C ウィーン州(ウィンナーシュニッツェル)

ザルツブルク州はハルシュタット湖特産の淡水魚料理が豊富。チローラー・グレステルはチロル地方で最も人気のある郷土料理。ウィーンはハプスブルク家のおひざ元だけに各民族の伝統料理が流入していて、ウィンナーシュニッツェルの他にも名物料理がたくさんあります。

ちなみに、左ページに特徴を挙げた各州の名物料理名は...

オーバーエスターライヒ州:「クネーデル」という肉だんご状の料理です。オーストリア最大のクネーデル地方で、多種多様なクネーデルがあります。

ニーダーエスターライヒ州:ワインの産出が多く、オーストリア全体の約60%を占めています。

ケルンテン州:「カースヌーデルン」という料理です。サマーリゾート地で、ハーブ類が多く獲れます。

シュタイアーマルク州:カボチャの特産地で「シュタイリッシェス・ヴルツェルフライシュ」という料理です。

フォアアールベルク州:「ケースシュペッツレ」という料理。スイス近くに位置するため、食文化もスイスに似てチーズ料理が数多くあります。

ブルゲンラント州:「フォゴシュ・アウフ・デム・ロスト」という料理です。ノイジードラー湖特産の魚料理が有名です。

各州の名物料理や特産物のイメージ





ちょっとブレイク

～ ウィンナーシュニッツェルを作ってみよう ～



オーストリアの家庭料理は沢山あるけれど、最もメジャーなのは何と言ってもウィンナーシュニッツェル!! オーストリア風カツレツってところですね。

日本のとんかつとの違いは、仕上げにバターを使うところと材料...豚肉ではなく、仔牛肉を使うところ。また、パン粉が細かく、日本の豚カツの衣のようにサクサクではありません。日本では仔牛肉は手に入りにくいので、牛モモ肉や豚肉でも代用できます。

材料 (4人分)

仔牛のモモ肉 (1人分100～120g)	4枚
卵	2ケ
パン粉	80g
サラダ油	200cc
仕上げ用バター	100g
レモン (1人分1/4ずつ)	1ケ
小麦粉適量、塩少々	



作り方

- 1 薄く切った仔牛肉をたたいてさらに薄く延ばし、包丁で筋切りをして、小麦粉・とき卵・パン粉の順で衣をつける。
- 2 フライパンに肉が浸るくらいの油を入れて、軽く熱してから1. を並べ入れ、フライパンを動かしながら両面に焼き色をつける。
- 3 両面にきれいな焼き色がついたら、余分な油を捨ててバターを落とし、軽く焦がしたバターの香ばしさを両面にしみ込ませる。
- 4 皿に盛りつけレモンを添えてできあがり☆さあ召し上がれ♪



どう?美味しかったかな?
オーストリアの家庭料理には他に
こんなものもありますよ。



グラーシュ

ANTO/Lehmann H.



ターフェルシュピッツ

ANTO/Eisenhut&Mayer

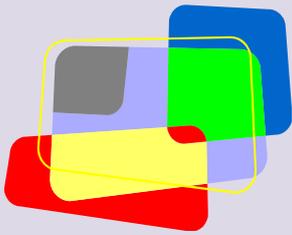


レバークヌーデルズuppe

ウィキペディア

 第2章

へえ～！オーストリアと日本



つながってる！？オーストリアと日本

❓ オーストリアと日本にはどんなつながりがあるのでしょうか？

① オーストリアは〇〇大国と言われてます。さて、何大国でしょう。

- A プール
- B 温泉
- C エステ



② グラーツにあるエッグンベルグ城には戦国時代の日本のある地域が描かれた屏風があります。どここの地域が描かれているでしょう。

- A 京都
- B 江戸
- C 大阪



③ 中国産の次にオーストリア産の輸入が多い日本の総輸入量のシェア約10%の飲み物はどれでしょう。

- A アップルジュース
- B オレンジジュース
- C トマトジュース



④ ザルツブルクが舞台になっている世界的に有名で、日本でもとても人気のある映画はどれでしょう。

- A サウンド・オブ・ミュージック
- B ウェスト・サイド・ストーリー
- C サウンド・オブ・サイレンス



⑤ 優れた工業国であるオーストリア。日本にもオーストリア製の鉄道関係製品が輸入されています。それは何でしょう。

- A 新幹線車両
- B 線路
- C 保線車(線路工事車)



⑥ オーストリアと日本の国交は意外に古くから始まっています。いつ頃からでしょう。

- A 江戸時代
- B 明治時代
- C 大正時代



⑦ 日本とオーストリアは姉妹都市として親善交流が行われていますが、その数はどれくらいでしょう。

- A 22市区町村
- B 32市区町村
- C 42市区町村



⑧ オーストリアには日本のチョコレートのような名前の州があります。実際にあるのは何州でしょう。

- A チロル州
- B アポロ州
- C マーブル州



⑨ 国技のアルペンスキーに次いで人気の高いスポーツはサッカー。過去に日本から移籍したことがある選手は何人でしょう。

- A 0人
- B 3人
- C 5人





1 B 温泉

日本と同様、オーストリアは温泉大国とも言われており、国内に約30カ所の温泉地があります。日本とは異なり、水着着用で入浴します。ザルツブルク州には、オーストリアを代表する温泉地のバートイシュル(塩泉)やバートガスタイン(ラジウム泉)があり、温泉施設が整えられた18世紀後半当時は医療施設として使われていました。19世紀になり、社交場としても使われるようになり、現在では、医療施設としての利用目的他に観光施設にもなっています。

2 C 大阪

屏風の名称は大阪図屏風。1605年～1615年ごろの大阪の様子が描かれており、現在は、日本の間という部屋の壁に8枚のパネルとなつてはめ込まれています。この時代の様子を描いたものが残っているのは、この屏風が世界で唯一といわれ、大変貴重です。1625年に建造されたエッゲンベルク城は、世界遺産にも登録されており、全宇宙をモチーフに、窓の数は365個で1年を、12の門は12カ月を、四角い城の四隅に建てられた四つの塔は四季を表しています。

3 A アップルジュース

南部にあるシュタイヤーマルク州は、オーストリア随一のリンゴ産地です。アップルジュースの日本への輸出がはじまったのは、1990年ごろでした。この地域では、アップルジュースの他にもリンゴから作られるモストという飲み物があります。リンゴを刻んでプレスした後で軽く発酵させたもので、農民の間で広く親しまれています。

4 A サウンド・オブ・ミュージック

この映画は、マリア・フォン・トラップが書いた「トラップファミリー・シンガーズ」という自叙伝的な本がもとになっており、修道院からトラップ家に来た家庭教師のマリアと、トラップ大佐、トラップ家の7人の子どもたちが繰り広げる心温まる感動ストーリーです。第二次世界大戦直前、オーストリアがナチス・ドイツに併合(「アンシュルス」といいます)された1938年ごろのものです。スクリーンに映し出される景色は格別で、この映画でザルツブルクの美しさが世界中に知られることとなりました。

5 C 保線車(線路工事車)

ブラッサー&トイラー社という世界最大手の線路工事用重機メーカーから、鉄道用保線車が長年日本に輸入されています。新幹線が1964年に運転開始されて以来、その軌道や架線を監視し、修繕する保線車のほとんどがオーストリア製です。1971年には、東京都にこの会社の日本法人である日本ブラッサー株式会社ことができました。この会社の保線車は、JR線以外に、主な私鉄等でも取り入れられており、愛知県では名古屋鉄道や、名古屋市交通局でも導入されています。

6 B 明治時代

オーストリアの実質的な最後の皇帝と呼ばれたフランツ・ヨーゼフ1世統治時代の1869年10月18日に、日本とオーストリア・ハンガリー二重帝国との間で、日墺修好通商航海条約が締結されました。この条約の締結により、二国間の交流の歴史が始まりました。2009年は日本とオーストリアの外交関係開設140周年で、「日本オーストリア交流年2009」として、文化・芸術、青年交流、観光、経済、科学技術などの分野で、様々な交流イベントが開催されました。

7 B 32市区町村

最初に1957年に岡山県倉敷市とオーストリアのニーダーエスターライヒ州ザンクト・ペルテン市で提携されました。2012年1月31日現在、32の市区町村で姉妹都市として親善・文化交流が行われています。残念ながら、愛知県内には姉妹都市提携している市区町村はありません。東京5市区町村がウィーンと提携している他、北海道はザルツブルク州と長野県はチロル州との提携が多く見受けられます。

8 A チロル州

チロル州はオーストリア西部に位置する、アルプス地帯の地域です。チロルチョコは、このチロル地方のようにさわやかなイメージを持ったお菓子でありたいという気持ちから名付けられたとのこと。発売当初のパッケージはこの地方の民族衣装や風景の写真が取り込まれたものもありました。風光明媚な景色が印象強いチロル地方ですが、銀や銅、岩塩などの資源にも恵まれたため、ヨーロッパ経済の中心かつ重要な役割を担い、かつては「ハプスブルク帝国の財布」と呼ばれていました。

9 B 3人

宮本恒靖(2007年～2009年 レッドブル・ザルツブルク)、三都主アレサンドロ(2007年～2008年 レッドブル・ザルツブルク)、和久井秀俊(2007年～2008年 バッド・オウゼー)の3人です。同時期にレッドブル・ザルツブルクに移籍した宮本恒靖と三都主アレサンドロは、移籍初年度にリーグ優勝を経験しました。三都主は1年間の契約期間終了後は日本に帰国し、浦和へ復帰しましたが、宮本は1年間の契約期間終了後、約1年半契約を延長しました。帰国後は、ヴィッセル神戸に移籍しました。和久井秀俊はバッド・オウゼーで1年間の契約終了後もスロベニアやチェコなど海外リーグで契約し、現在はエストニアで活躍しています。

比べてみよう日本とオーストリアの教育制度

～こんなに違うの？オーストリアの学校の仕組み～

❓ つぎの文章はオーストリアの学校や教育制度についての説明です。これって全部ホント？ ○か×で答えましょう。

① 小学校に入学するのは、日本と同じで6歳の4月です。



② オーストリアの小学校は日本より1年長い7年間です。



③ オーストリアの小学校では、給食を食べたら帰るのが普通です。



④ 小学校卒業後はみんな中学校へ進学します。



⑤ 義務教育は日本と同様9年間です。



⑥ 中学、高校への入学試験は基本的には存在しません。



⑦ オーストリアの大学入学試験はレベルが高く、大学に入学できるのは、ごく少数です。



⑧ 大学は日本と同じで通常4年間で卒業です。



⑨ 大学院には修士課程はなく、博士課程から始まります。





- 1 **×ウツ** オーストリアの初等教育入学は6歳の9月です。新入学生たちは親から入学のお祝いに、文房具が入った三角帽子をもらいます。
- 2 **×ウツ** オーストリアの初等教育は4年間です。基礎学校(グルントシューレ)か国民学校(フォルクスシューレ)が日本の小学校に相当します。
- 3 **×ウツ** オーストリアの公立小学校での授業時間は、通常、朝8時から昼過ぎまでで、家に帰ってから昼食を食べるといふ半日制です。最近では、それができない家庭のために、昼食付きの学童保育や、午後4時くらいまでの全日制学校もあります。
- 4 **×ウツ** 小学校終了後の進路は本課程学校(ハウプトシューレ)か一般教育中・高等学校(ギムナジウム)を選択しなければなりません。この段階で就職のための訓練か大学進学かを選択することになります。
- 5 **ホント** 義務教育期間は9年ですが、4年間の初等教育終了後、就職組は本課程学校で4年間学び、卒業後更に1年間の各種教育施設で補完授業を受けます。大学進学組はそれぞれ4年間の中等教育と高等教育を受けますが、高等教育の1年目までが義務教育となります。
- 6 **ホント** 大学進学組は小学校の成績を教師が評定してギムナジウムへ推薦するため、入学試験に相当するものではありませんが、私立の学校への入学を希望する場合は、入学試験を課せられることもあります。
- 7 **×ウツ** ギムナジウムへの進学時と同様に、入学試験はありません。ギムナジウムを卒業するには、卒業試験(マトゥーラ)に合格する必要があります。この試験に合格すると、国立大学への入学許可を得られ、本人の意思により、高校卒業後いつでも(たとえば定年退職後など)大学に入学できます。
- 8 **×ウツ** 大学は通常5年間で卒業となります。卒業時には、論文の他に、口述試験に合格しなくてはなりません。
- 9 **ホント** 1999年度まで、オーストリアの大学は学士という学位はなく、大学卒業と同時に、修士の学位を得て、大学院は博士課程から始まっていました。2000年度から大学制度の改革が始まり、学士・修士・博士の三段階の教育制度が可能となりましたが、採用する大学は半数にとどまっています。

オーストリアの教育制度

オーストリアの教育制度は、1774年女帝マリア・テレジアによって築かれた「一般学校令」が土台となっています。そして、19世紀には、一般学校(ギムナジウム等)、職業学校、教員養成の3分野からなる学校制度ができました。

オーストリアには私立の学校は比較的少なく、国立の学校は国が授業料を負担してくれるため、小学校から大学までほとんどの学校で授業料は無料です。

義務教育期間は日本と同様の9年間ですが、日本の教育制度とは年数も内容もだいぶ異なります。義務教育後の年数も入れると6・3・3年制ではなく、4・4・4年制です。ちなみに、日本の小学校にあたる初等学校への入学は6歳の9月です。(オーストリアの初等学校には、グルントシューレという基礎学校とフォルクスシューレという国民学校の2種類があります。)

4年間の初等教育を終えると、大学進学を目指した一般教育中・高等学校(ギムナジウム:前期4年、後期4年)か、もしくは就職を目指した本課程学校(ハウプトシューレ:4年)を選択して進みます。つまり、この段階で、人生最初の大きな選択をすることになります。ギムナジウムに進学した場合は高等部の卒業試験(マトゥーラ)を受けて、この試験に合格すると大学入学資格を得られます。大学は通常5年間ですが、卒業試験の難易度は高く、この年数で卒業できる学生は、入学時の人数の約20%程度と言われています。他方、ハウプトシューレに進んだ場合は、義務教育課程の9年間に満たないので、卒業後に1年間の補完授業を各種の教育機関で受けます。その後、職業見習い期間を経て本格的な就職となります。

観光立国オーストリアへKommen Sie！！

～ オーストリアへおいでよ(^)/ ～



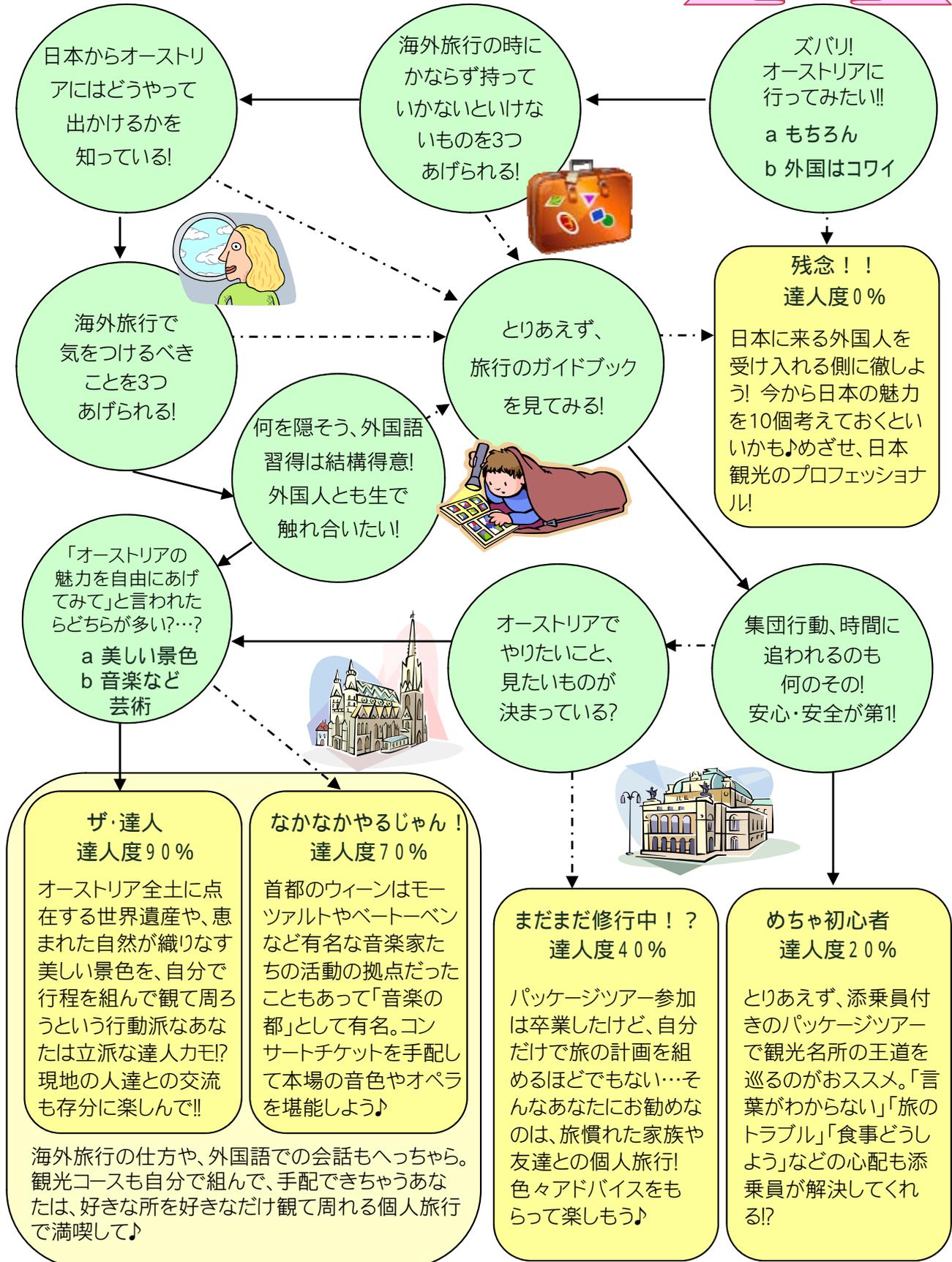
あなたはオーストリアへ旅行してみたいなんて思いますか？

このページではあなたの海外旅行の達人度とぴったりの旅の形を探ってみましょう♪

← a or Yes

← - - - - b or No

スタート





オーストリアは観光立国

オーストリアの観光産業はGDPの約8%を占めており、国の財政上、なくてはならない外貨の収入源となっています。

また、オーストリアは、世界経済フォーラムが実施している「旅行・観光競争力ランキング」(世界139カ国対象)で2007年から2009年までの3年間連続で世界第2位でした。その後2011年に行われた同ランキングでは残念ながら、2ランクダウンの第4位でした。このランキングでは下表の14の項目から審査されています。観光立国を目指している日本の2011年のランキングは第22位で、陸上交通インフラ(6位)、文化資源(12位)は上位にランクしていますが、外国人旅行者に対する親近感(131位)や、価格競争力(137位)などが足を引っ張っています。

ちなみに1位の座はこのランキング開始以来4年(4回)連続でスイスが獲得しています。

番号	項目	番号	項目
1	政策上の諸規則	8	観光インフラ
2	環境整備	9	情報・通信技術上のインフラ
3	安全	10	価格競争力
4	健康と衛生	11	人的資源
5	旅行・観光の優先度	12	親近感
6	航空輸送インフラ	13	自然資源
7	陸上交通インフラ	14	文化資源

オーストリアの観光ポイント

オーストリアは、欧州諸国の中では治安も比較的良好で、その観光の売りポイントは沢山あり、世界遺産に代表される美しい景色や豊かな自然、また、ウィーンと言えば、ウィーンフィルハーモニーやウィーン少年合唱団がすぐに思い浮かぶように音楽の都としても有名です。芸術面でいえば、美術館や博物館も多く存在し、見所の1つとなっています。ヨーロッパの中央に位置し、国境を7つの国と接しているため、周辺諸国、地域からいろいろな食文化が取り入れられており、食の宝庫にもなっています。カフェ文化やケーキなどスイーツも有名なもので、名所めぐりに疲れたら、伝統的なカフェで豊富な種類のコーヒーやスイーツを味わいながら、足を休めるのもいいでしょう。最近の体験型のお楽しみの1つには、オーストリアの舞踏会で社交界デビューができるツアーもあります。

オーストリアは夏場の自然巡りも魅力ですが、冬季も魅力満載で、クリスマスマーケットなどのイベントの他にも、アルプスの山々でのスキーなど、ウィンタースポーツも盛んです。スキーのアルペン競技では、常に上位にランクインします。また、アルプスの山々の恩恵として、日本では当たり前のことですが、水道水も飲用できます。(外国諸国では、通常、水道水は飲めない国が多いです。)

★さすが観光立国

オーストリアの公用語はドイツ語ですが、観光立国だけあって主な観光地のホテルや、駅のインフォメーションなどでは英語も通じ、多くの観光情報を得られます。また、学校では、英語も必修科目となっているため、若い層の人たちはほとんど英語を話せます。

やっぱり注意も必要

ヨーロッパ諸国の中では、治安も良好なオーストリアですが、スリや置き引きなどの被害が増加傾向にあります。

特に、ウィーン市内のシュテファン広場を中心としたリング通りの内側の旧市街、シェンブルン宮殿、ベルヴェデーレ宮殿など、ウィーンを代表する観光名所での被害が多いようです。

また、冬の観光シーズンには、オペラ鑑賞やコンサート、クリスマスマーケットなどを目的に、世界中から多くの観光客で賑わいます。ウィーンをはじめとした観光地や、公共交通機関などの人混みで、観光客の鞆から旅券や財布を抜き取られる、レストランなどの椅子の上などに置いたカバンが持ち去られるなどの被害が多発しています。



シュテファン寺院



フォトギャラリー

どこ見てもきれい これぞ「ザ・オーストリア」



ベルヴェデーレ宮殿

オーストリア風バロック建築の代表格で、内部は美術館になっている。クリムトの作品コレクションは世界最大!!



新王宮

中には4つの博物館があり、有名音楽家を使用した楽器の展示も♪



ブルク公園にあるモーツァルト像



オーストリア最高峰グロスグロックナー

ANTO/Weinhaeupl W.



左端の展望台には額縁が設置されているファイブ・フィンガース

ウィキペディア



グラーツの時計塔

ANTO/Diejun



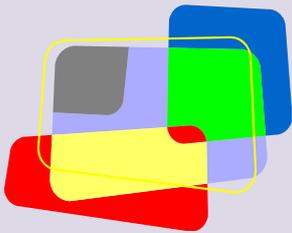
世界で一番美しい湖岸の町ハルシュタット



ドナウ川流域のヴァッハウ渓谷

第3章

一緒に考えよう！こんな課題



なぜ、ココにソレがあるの？～オーストリアの不思議～



皆さんは、日頃使っている電気はどのような発電方法で作られているか知っていますか？

普段、何気なく使ってしまうことが多いけど、生活するうえでとても大切なこの「電気」について考えてみましょう。

- ① オーストリアで1番多くの割合を占めている発電方法は、豊かな自然の賜物とも言えます。さて、この発電方法は何でしょう？ オーストリアの地形の特徴をヒントに考えてみましょう！



オーストリアの国土の特徴は？

- 西部から中央部にかけてアルプス山岳地！
- ドナウ川に代表される、アルプスから流れ出る河川がたくさんあるよ！

- ② ①での発電方法で、足りない電力はどうしていると思いますか？
他にはどんな発電方法があると思う？



- 日本でもよく見かける風車といえば…
- 最近によく屋根の上にパネルが付いてる家が多いよね。
- 燃料や、ゴミを燃やす時の熱を利用するっていう手もあるか！

- ③ 実は、オーストリアでも原子力発電の良さが認められて、原子力発電所も建設された過去がありますが、国民の反対により、一度も稼働されないままでした。どうして、反対されたのでしょうか。もし、あなたがオーストリア国民だったら原子力発電の導入に賛成ですか？ 反対ですか？ それはどうしてですか？ みんなで自由に話し合い、賛成意見を下の表のメリットの欄に、反対意見をデメリットの欄に書いて、グループで原子力発電のメリットとデメリットをまとめてみましょう。

 メリット	 デメリット

- ④ ところで、ウィーンには世界第3の国連都市があります。ウィーンの国連都市は、ニューヨークの国連本部、ジュネーブの欧州本部、そして、国連環境計画 (UNEP)本部を置くケニアの首都ナイロビ市と共に4大国連都市と正式に命名されているのです。そして、国内に原子力発電所が1つもないにも関わらず、オーストリアには国際原子力機関 (IAEA) の本部が設置されています。この国際原子力機関というのは何をするとおるだと思いませんか？ そして、この機関がオーストリアにあるのは、どうしてでしょうか。オーストリアのどんな思い(ねらい)があるのか想像してみましょう。

- ⑤ 多くの国が、必要な電気を確保するための手段の一つとして原子力を活用しています。しかし、東日本大震災の例があるように、残念ながら原子力発電は、万が一事故があった場合、大きな被害をもたらします。そうしたことを踏まえ、あなたがもしも国際原子力機関のリーダーだったら、世界の原子力発電をどのようにしていきますか？ グループで世界の原子力発電計画を考えてみましょう。

- ⑥ それぞれのグループで考えた計画を、全員で共有しましょう。

- ⑦ さて、みなさんが考えた世界の原子力発電計画で、世界中の人々が十分電気を使うことはできそうですか？ もしも使えないとしたら、それはなぜでしょう？ どうすればいいでしょうか？ 使う側にも視点をあてて、全員で気づいたことを出し合ってみましょう。

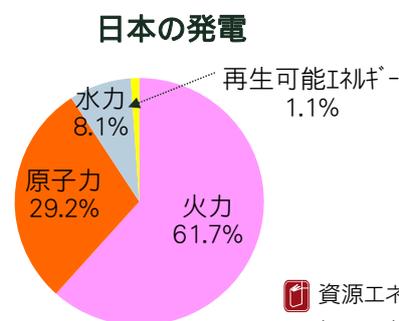
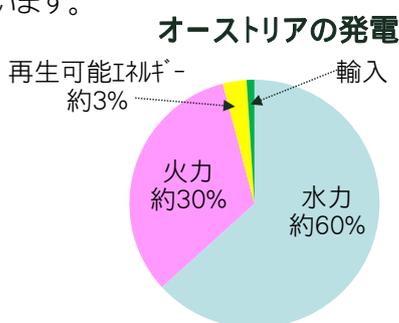


1 水力発電

オーストリアの電力供給源の約60%強は水力発電によるものです。これはオーストリア国内を流れる最長の河川であるドナウ川をはじめ、その支流のカンプ川など、多数の河川があり、豊富な水力資源に恵まれているためです。オーストリアには約4,000ヶ所の水力発電所と5,000ヶ所のダムがありますが、重要かつ大規模な水力発電所はドナウ川流域周辺に集まっています。この豊富な水力から得られる電力は、国内消費だけでなく、ドイツやベルギー、オランダ、ルクセンブルクなどに輸出されています。

2 現在、発電の方法としては主に、水力、火力、原子力、再生可能エネルギーがあります。火力の燃料としては、石油、石炭、LNGがあり、再生可能エネルギーとしては、風力、太陽光、地熱、バイオマスなどがあり、新エネルギーとも呼ばれます。

オーストリアの水力発電以外の電力供給源は、**火力が約30%強で、風力や太陽光などの再生可能エネルギー源が約3%、その他わずかな電力を輸入**しています。水力発電所の新規開発については、自然環境保護や、自然の景観を損ねるなどの理由から強く反対されています。近年、オーストリアでは電力需要が高まっており、輸入電力量が増加傾向にあります。現在、輸入されている電力の中には、隣国での原子力発電による電力も含まれています。ただし、2015年までに原子力発電による電力の輸入も完全撤廃することを目標としています。



資源エネルギー庁エネルギー白書 (2010年)

3 メリット:ウラン燃料は少量で大量の電気がつくれる、地球温暖化の原因になる温室効果ガスの放出を伴わない、ウラン燃料はリサイクルできる、発電量あたりの単価が安い、二酸化炭素の排出量が少ない、電気の安定供給ができる、燃料価格の影響を受けにくい、静か…など

デメリット:事故が起きた時人体に被害を及ぼす可能性が高い、広大な敷地面積がいる、核燃料の廃棄場所の確保が難しい、施設建設・維持にコストがかかる、作業者の被爆の危険性、核兵器に利用される危険性…など

4 国際原子力機関は、世界平和・健康および繁栄のための原子力の貢献の促進増大と、原子力が軍事転用されないための保障措置の実施という2つの大きな目的に基づいて設立されました(日本は、発足以来の加盟国で、2005年～2006年の理事国議長を務めました)。隣国であるチェコには、オーストリアのリンツという都市から北へ約100kmのところ原子力発電所があり、現在も操業されています。憲法に非核化原則を明記した国であることから、近隣国の原子力問題にも敏感で、オーストリアはこのテメリン原発の操業停止を求めています。原子力開発機関の本部設立を自国へ誘致したのは、このように、原子力の適切で平和的な運用・保管の促進と、世界第3の国連都市である誇りからといわれています。



オーストリアの原子力発電

石油、石炭、天然ガスの埋蔵量が少ないオーストリアはそれらによる電力を輸入に頼らざるを得ず、そのための貿易赤字が問題になっていました。エネルギーの輸入依存度を減らすための対策として、原子力発電の導入計画が進められましたが、発電所の完成直前になって、放射性廃棄物の処理や安全性など原子力発電に対する懸念が議会や国民の間で高まり、1978年11月原子力発電の是非について国民投票が行われました。その結果、賛成49.54%、反対50.47%という僅差で、反対派が上回り、原子力発電導入は否決されました。この国民投票の結果を受けて、国民議会は1978年12月に全会一致で「原子力禁止法」を可決し、同原子力発電所への運転が禁止されるとともに、他の原子力発電プロジェクトも破棄されました。また、既に同原子力発電所で雇用が決まっていた約200人の従業員達は、国内の火力発電所や、ドイツの原子力発電所に転職していき、搬入済みだった核燃料は80年代までかけて、すべて搬出されました。

なぜ、ココにソレがあるの？～オーストリアの不思議～ その2



オーストリアは永世中立国です。永世中立国になるということはどういうことなのでしょう？戦争に対してどのような考えを持っているのでしょうか？ みんなで平和について考えてみましょう。

- 1 オーストリアは永世中立国。でも、永世中立国っていったいなに？ どんなこと？ 下のA~Cの3人の会話を聞いてみましょう。あなたはどのように考えますか？

A

「永久に戦争はしません！」
ということじゃない!?



C

近隣諸国で戦争が起きても、どの国の味方もせず、自分の国は自分たちで守りぬくということかな。



B

オーストリアはヨーロッパの真ん中に位置するから、「永久に真中で東ヨーロッパと西ヨーロッパのかけ橋的役割を貫く」ということじゃない!?

- 2 オーストリアは永世中立国なのに、男性は17歳になると徴兵義務があります。戦争に加わらないのに兵役義務があるってどういうこと？

A

いざという時には、自分たちで戦って国を守らなきゃ!!



B

周辺諸国で戦争が起きたら、いつでも兵隊を貸し出せるようにしておかないと!!



C

他の国から簡単に攻め込まれないように、軍事力の強さをアピールしておかなくちゃ!!



- 3 では、永世中立国についての説明(→P.26「永世中立国とは」)を聞いてみましょう。

- 4 では、みなさんは、日本が永世中立国になったらいいと思いますか？ それとも思いませんか？ それは、どうしてですか？ グループで話し合ってみましょう。

- 5 では、中立国オーストリア、スイス、ルクセンブルク、コスタリカの状況を聞いてみましょう。(→P.26)

- 6 さて、もう1度聞きます。日本は永世中立国になったらいいと思いますか？ それとも思いませんか？ それは、どうしてですか？ みんなで話し合ってみましょう。

- 7 最後に、「自分の国を守る」ために大切なことは何だと思いますか？ 自由に話し合ってみましょう。



1 C

2 A C

永世中立国とは

永世中立国とは「戦争をしない国」ということではありません。「中立の立場を取り続けることを宣言した国家」で、「国際法上、いかなる戦争からも中立を保つ義務を負い、同時にいかなる国家からも領土を侵されないことを保障されている国家」です。

中立政策の大きな狙いは永世中立国を宣言することによって、周辺地域の紛争に巻き込まれないようになることです。自らは戦争を開始せず、他国間の戦争にも参加しないことを宣言し、他の国がその地位を承認したということですが、もしどこかの国やテロ団体などが攻めてきたらどの国からの応援も期待できないということでもあります。したがって中立国は、自国を守るために軍力を強化する必要もあるのです。

現在、オーストリアの他に、スイス、トルクメニスタンが国連で承認された永世中立国、リヒテンシュタイン、コスタリカ、カンボジアは自ら中立を宣言した国です。また、ベルギーやルクセンブルクはかつて永世中立国でしたが、現在は放棄しています。スウェーデンも中立政策を表明していましたが、2002年に放棄しています。

永世中立国の道を選んだオーストリア

オーストリアは第二次世界大戦時(1938年～1945年)ナチス・ドイツに併合されていました。1945年5月にドイツが降伏したことによりドイツから切り離されて、1955年までの10年間は連合軍(イギリス、フランス、アメリカ、ソ連)による分割占領されていました。1955年にオーストリアと上記4カ国との間に結ばれた「オーストリア国家条約」(中立条約の一種)によって、分割占領は終わり、ドイツとの併合禁止、軍備制限が規定され、オーストリアは国家主権を回復して永世中立国となりました。つまり、オーストリアにとっての中立は、国家の独立と主権の回復のための必要条件であり、もし永世中立国という道を選ばなければ、旧ソ連と西側諸国に引き裂かれてしまう可能性があったのです。ちなみに、日本はオーストリアの永世中立国の宣言に対して1番最初に承認を行いました。

こうした消極的な形で永世中立国の道を選んだオーストリアですが、イラクへの派兵の是非などヨーロッパで国際貢献の在り方が議論される中、2004年の大統領選挙では、欧州連合(EU)の安全保障・防衛政策への参加も含め、今後も中立を続けていくかどうか最大の争点になりました。あくまで中立でいくと考える野党と中立はヨーロッパ以外に対してのみで、ヨーロッパ内では貢献を果たすべきと考える与党との闘いとなったのです。選挙の結果、野党が勝利し、中立政策が続けられていますが、今なお揺れています。

永世中立国が増えることは「平和」ということ? ~さまざまな永世中立国~

スイス



1815年ウィーン会議において「スイスの永世中立とスイス領土の不可侵性の承認と保障」が国際法として承認されました。それ以降、スイスは強力がつ高度な軍力を備えています。また、徴兵制を実施しており、スイス人男性は軍隊に入隊するか予備役・民兵として訓練を受けます。冷戦時代には各家庭に核シェルターの設置が義務付けられ、多くの家庭には自動小銃をはじめとする武器が常備され、政府だけでなく家庭でも食品を備蓄しているそうです。しかし、近年スイスは方針転換をして2002年国連に加盟し、EU加盟の動きも出ています。

ルクセンブルク



1868年に普仏(現在のドイツ・フランス)の都合で非武装中立国家となったルクセンブルクですが、2年後に普仏戦争が起こり、プロイセン軍の攻撃を受けて占領されてしまいます。さらに、1914年、ドイツとフランスが再度戦争となり、ドイツ帝国から軍事侵攻を受けます。そして第二次世界大戦で、またもドイツ軍の攻撃を受けました。この時は国民がレジスタンス運動を行い、国が解放されるまでに5,000人以上の若者が命を落としました。1948年ついに、非武装中立政策を放棄します。

コスタリカ



1983年大統領が「永世的、積極的、非武装的中立に関する大統領宣言」を発表し、国際社会の認知を求めました。これは、ニカラグアの内戦とアメリカの軍事干渉による中米紛争にコスタリカが関与していないことを対外的に示すとともに、国内の反ニカラグア勢力と親ニカラグア勢力の衝突による社会の分裂を武力によらないで防止するための政策でした。常備軍廃止の際に「兵士の数だけ教員を」というスローガンを掲げ、国家予算の30%を教育に充てています。学校では、暴力を使わずにすべての紛争を解決するための思考力と実践力を育てることに力がそそがれ、コミュニケーションを大切に、お互いを理解しようと努力することが紛争解決への唯一の道であるという価値観が育てられています。



フォトギャラリー

～ オーストリア生活の1ページ～

オーストリアの生活の一コマをちょっと覗いてみましょう♪



カフェでのひととき

ANTO/Ilgner



ウィーンのホイリゲ (居酒屋)



アルプスのふもとの小屋にて Matsuoka Marie



ホイリゲのテラス ANTO/H.Wiesenhofer



アルプホルン ANTO/Pigneter



夏はアルプスでハイキング

ANTO/Ole Kruenkelfeld



雪山ロッジにて ANTO /Joe Wörgötter



海水浴は湖で

ANTO/Bartl



たまにはスパでリラックス

ANTO/Himsl



収穫したリンゴでモストワイン、ジュース作り

ANTO /Trumler



チーズ作り



ANTO/H.Wiesenhofer



大人の舞踏会 Matsuoka Marie



舞踏会デビュタント達

ANTO/Lammerhuber

 第4章

そして未来へ

P.30の「世界各国からの援助・支援」については、2012年作成教材に当該国の他、下記の国の写真とエピソードが掲載されています。



教材



掲載されている国

アイスランド・キューバ・スウェーデン・ブルンジ	アンゴラ・インド・オーストラリア・英国・エチオピア・エルサルバドル・中国・ポーランド
アイルランド・カタール・グアテマラ・トンガ	アメリカ・ウガンダ・カザフスタン・ベトナム・モロッコ
アルメニア・コンゴ民主共和国・シンガポール・ドイツ	アゼルバイジャン・エジプト・カナダ・カンボジア・スイス・タイ・パプアニューギニア
アルゼンチン・エクアドル・ツバル・バングラデシュ	イタリア・インドネシア・サウジアラビア・チュニジア・パナマ・ホンジュラス・マーシャル諸島
オーストリア・ソロモン諸島・ブータン・ブルネイ	ウズベキスタン・ガボン・ジブチ・スリランカ・デンマーク・ベリーズ・ベルギー
イエメン・ギリシャ・パラオ	キルギス・ノルウェー・パキスタン・フィリピン・ブルガリア・マリ・メキシコ
チェコ・ナイジェリア・マダガスカル	オランダ・セネガル・大韓民国・ドミニカ・ネパール・ボスニアヘルツェゴビナ・ミクロネシア・リトアニア・ルワンダ・ロシア
ギニア・クロアチア・コスタリカ・サモア・タンザニア	イラン・ガーナ・フィンランド・フランス・ベナン・マレーシア・南アフリカ
ウクライナ・ザンビア・モーリタニア	グルジア・スペイン・トルコ・ブルキナファソ・ベネズエラ・ポルトガル・モンゴル
ジンバブエ・ニカラグア・ペルー・ルーマニア	ケニア・スーダン・ニュージーランド・ヨルダン・ラオス

未来を語ろう！～忘れない。日本の強さと世界の優しさ～



2011年3月11日14時46分18秒、東日本大震災が発生。津波により多くの方たちが犠牲になり、多くの街が壊滅しました。この災害で、私たちが学んだことは...?

- 1 3.11の大震災。信じられないような大きな被害を受け、いままで「あたり前」と思っていたことがあたり前でなくなった瞬間でした。みなさんは、どんなことを思いましたか？まずは自由に話し合ってみましょう。



東日本大震災写真保存プロジェクト

- 2 発災直後から、多くの支援、援助が世界中から寄せられました。また、日本人のモラルの素晴らしさが評価されたという報道も流れました。P.30～31の資料を見て、どんなことを感じますか？

- 3 『PRAYFORJAPAN 3.11 世界中が祈りはじめた日』（P.31）の中に、こんなメールが紹介されていました。



未来の歴史の教科書に「この大地震で壊滅的な被害を受けたが、日本は見事に立ち直っていった。」というふうに書かれていてほしいです。

さて、みなさんはどんなふうに書かれていてほしいと思いますか？



日本はどうなっていたいでしょう？



みなさんの住む地域はどうなっていたいでしょう？



日本は国際社会の中でどんな存在でありたいでしょう？



そして、世界の国々、この地球はどんなふうになっていて欲しいでしょう？

そうしたことを踏まえ、未来の教科書「2011年3月11日14時46分18秒東日本大震災が発生し、日本は壊滅的な被害を受けました。」の続きを考えてみましょう。

- 4 それぞれが考えた教科書を、みんなで読みあってみましょう。
- 5 さて、みなさんが考えた未来の地球、未来の日本、未来の地域を創るために、今、私たちにできることは何でしょう？グループで話し合ってみましょう。

世界各国からの援助・支援

派遣された救助チーム
専門家チーム

24カ国/地域
+ 5機関

派遣された人数
1,200名以上
(11月1日現在)

在外公館で受け付けた
義捐金総額

約84億
5,000万円

(9月15日現在)

人的支援・物資支援寄
付金等の支援の申し出
(支援意図の表明)

163カ国/地域
+ 43国際機関

(11月1日現在)

外国政府等からの援助
物資・寄付金の提供

126カ国/地域
国際機関
総額175億円以上

(11月1日現在)



オーストリア

4月14日、ウィーン少年合唱団がチャリティ・コンサートを開催しました。



ウズベキスタン

4月5日、タシケント市第216番学校付属「タシケント・福岡センター」の生徒が、震災を悼む絵を日本大使館に渡しました。「私たちのここは日本と一緒に」「被災者に深く哀悼の意を表します」などのメッセージが書かれています。



スリランカ

3月27日、大統領官邸で国内各地での追悼行事を総括する追悼式が行われました。その追悼式で祈る僧侶。



ベルギー

4月11日、聖ミシェル・エ・ギュデル大聖堂で、外務省、パチカン大使及びブリュッセル大主教が、アンドレ・ジョセフ・レオナルド大司教による追悼ミサを共催した。

ブータン

3月12日、タシチョゾン(首都内の王宮、寺院、中央官庁がある城塞)で、国王主催の被災者の安全を祈禱する式典が行われました。



ベリーズ

日本大使館の文化事業で黙禱する参加者。



ブルネイ

ブルネイ王室を代表し、ワッド王子が、義捐金を日本大使に手渡しました。

ガボン

小学生のメッセージ「あなたたちには、私たちがついてる」



ジブチ

「日本国民と連帯の日」に市民が行進しました。

ここに紹介した活動はほんの一部です。他にも多くの活動・支援がありますので、下記のウェブサイトを見てみましょう。



外務省ウェブサイト「がんばれ日本! 世界は日本と共にある」『世界各地での支援の様子(フォトギャラリー)』

心が温くなるメール ~ 『PRAYFORJAPAN 3.11世界中が祈りはじめた日』より~

2011年3月11日14時58分、ツイッターに「prayforjapan(日本のために祈る)」という投稿が届きました。そしてそれ以降、何十万というメッセージが世界中から次々に寄せられました。震災時、一時避難所に避難していた大学生が、そのメッセージをまとめたウェブサイトを立ち上げました。そこには、海外からのメッセージの他に、日本国内で起きた心温まるエピソードも寄せられました。そうしたメッセージやエピソードは『日本の財産である』と、1冊の本にまとめられています。



東横線の車掌さん、アナウンスで「大変なことになってますが、ここが頑張りどころです。みんなで力を合わせて乗り切りましょう!」と、たぶん、マニュアル外だと思う。素敵だ(^_^)



物が散乱しているスーパーで、落ちていたものを律義に拾い、そして列に黙って並んでお金を払って買い物をする。運転再開した電車で混んでいるのに妊婦に席を譲るお年寄り。この光景を見て外国人は絶句したようだ。本当だろう、この話。すごいよ日本。



昨日の夜中、大学から徒歩で帰宅する道すがら、とっくに閉店したパン屋のおばちゃんが無料でパン配給していた。こんな喧騒の中でも自分にできること見つけて実践している人に感動。心温まった。東京も捨てたもんじゃないな。



バイト中に地震があって、ほぼ満席の状態からお客さんに外に避難してもらいました。食い逃げ半端ないだろうな、と思っていたが、ほとんどのお客さんが戻ってきて会計してくれました。ほんの少しの戻れなかったお客さんは、今日わざわざ店に足を運んでくださいました。日本っていい国。



昨日、韓国のツイッターで話題になった話。韓国駐在の日本人がタクシーに乗ってからお金を払おうとしたら、あっさり拒否されたいらしい。“日本人でしょう? 日本に帰ったら、このタクシー代を寄付しなさい。”国籍とか政治とかは別にして、一般庶民の考え方はみんな同じ。



避難所で4人家族なのに「分け合って食べます」と3つしかおにぎりをもらわない人を見た。凍えるほど寒いのに、毛布を譲り合う人を見た。きちんと一列に並んで、順番を守って物資を受け取る姿に日本人の誇りを見た。



亡くなった母が言っていた言葉を思い出す。「人は奪い合えば足りないが分け合うと余る」。被災地で実践されていた。この国の東北の方々を、日本を、誇りに思います。



M9.0 世界最大級となったのか。じゃ、今後復興のためのエネルギーも愛も、世界最大級にしくちゃ。



誰かに頑張ってもらいたいと願うなら、100回『頑張れ』と言うよりも、自分が1回頑張った方が伝わる。私たちが、頑張ろう。



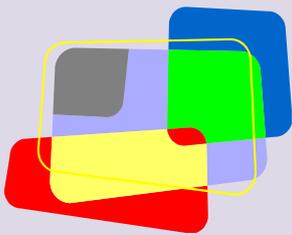
世界各国から勇敢なレスキューチームが東北の被災地へ赴き、危険を顧みずたくさんの人々を救ってくれました。彼らの力強く、そして温かなサポートに心からの感謝を贈りたいと思います。本当にどうもありがとう!!



日本は今まで世界中に援助をしてきた援助大国だ。今回は国連が全力で日本を援助する。

国連からのコメント

参 考 资 料



目で見えるオーストリア



この国旗は、「1192年にレオポルド・ヘンデンサム公の白い陣羽織が、第3回十字軍の遠征でイスラム教徒と戦ったときにベルトの部分だけを残して返り血で赤く染まった」ことに由来しています。ハプスブルク家が支配していた時代には双頭の鷲の紋章が中央に描かれていましたが、ハンガリーと二重帝国を築いた時代に変更され、1945年にドイツから独立した際、横三縞の国旗が復活しました。

人口 (2009年)

 8,364,000人



 127,156,000人



面積

 約84,000km²
(北海道とほぼ同じ)

 377,947km²



気候帯



西岸海洋性気候
西部山岳地帯:高山気候

言語



ドイツ語

民族

主としてゲルマン民族

宗教

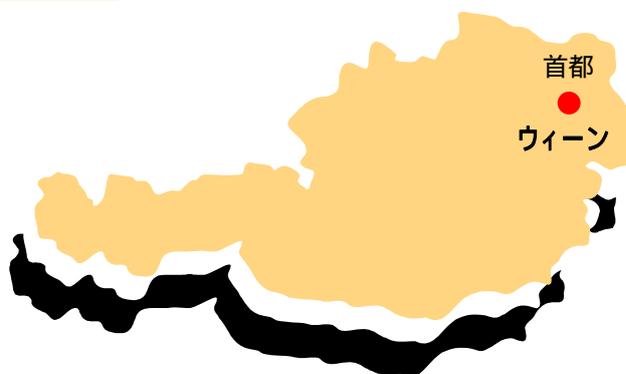
カトリック
プロテスタント

通貨

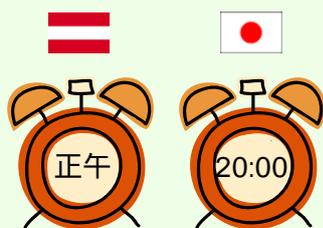


ユーロ

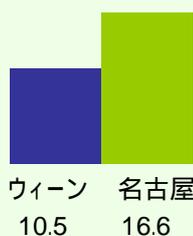
首都
ウィーン



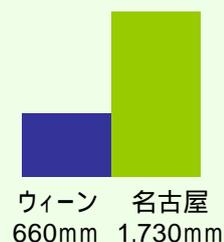
日本との時差 -8時間



平均気温



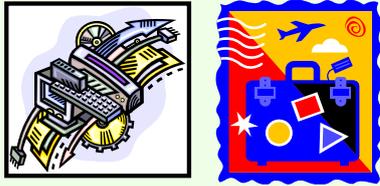
年間降水量



国旗:『世界の国旗』吹浦忠正監修(Gakken)、『世界の国旗と国章大図鑑』苅安望編著(平凡社) 面積・首都・通貨・言語・宗教:外務省ウェブサイト「各国・地域情勢」 人口:世界子供白書2011(ユニセフ) 日本の面積:総務省統計局「日本の統計2011」 気候帯・平均気温・年間降水量:外務省ウェブサイト「探検しよう!みんなの地球」 名古屋の平均気温・年間降水量:愛知県ウェブサイト「ポケット情報あいち-土地・気象、人口、農林漁業、事業所」(平成22年) 日本との時差:『世界の国旗』吹浦忠正監修(Gakken)

主要産業

機械 金属加工 観光



日本との
貿易主要品目



機械類及び輸送用機器 木材 家具等

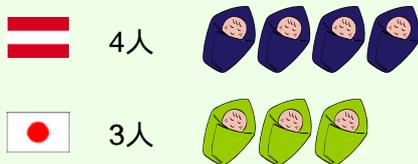


自動車 一般機械 化学製品等

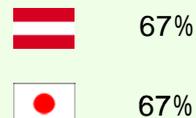
一人あたりのGNI (2009年)



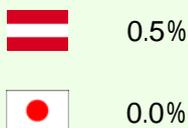
5歳未満児の死亡者数 (2009年)
(出生1000人あたり)



都市人口の比率 (2009年)



人口増加率 (2000～2009年)



出生時の平均余命 (2009年)



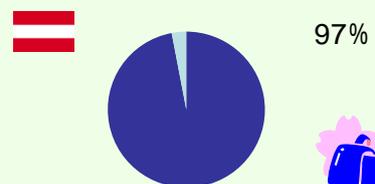
在留邦人数
2,472人 (2010年10月)



在日オーストリア人数
569人 (2010年 法務省 外国人登録者数)

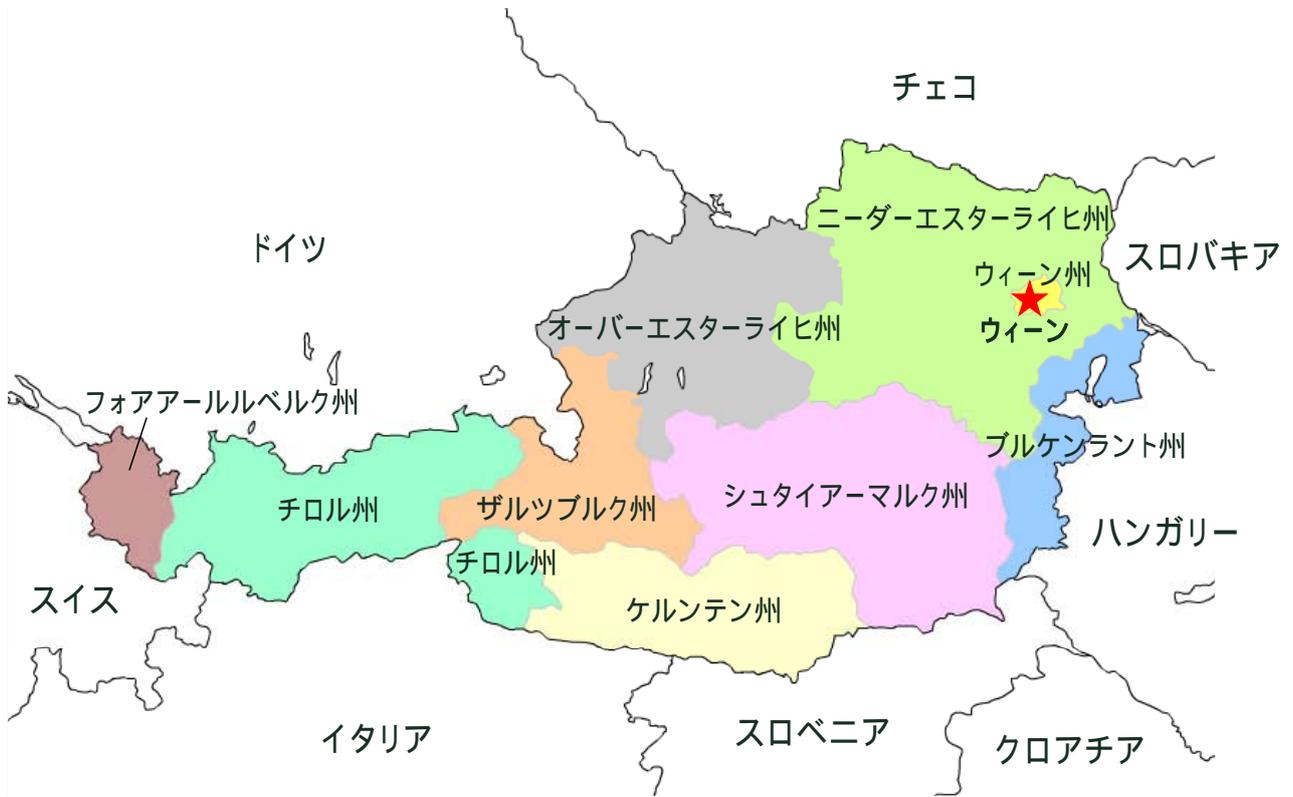


初等教育
純就学/出席率 (2005～2009年)



主要産業・日本との貿易主要品目・在留邦人数：外務省ウェブサイト「各国・地域情勢」 在日オーストリア人数：法務省ウェブサイト「登録外国人統計統計表」 一人あたりのGNI・出生時の平均余命・都市人口の比率・5歳未満児の死亡者数・初等教育純就学/出席率・人口増加率：世界子供白書2011(ユニセフ)

オーストリア地図



ヨーロッパ





ヨーロッパ





参考文献・データ等の出典

外務省ウェブサイト

「各国地域情勢」 <http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/index.html>

「探検しよう! みんなの地球」

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sanka/kyouiku/kaihatsu/chikyuu/index.html>

「がんばれ日本! 世界は日本と共にある」 <http://www.mofa.go.jp/mofaj/saigai/episode.html>

「世界各地での支援の様子(フォトギャラリー)」

http://www.flickr.com/photos/mofaj_tohoku/collections/

総務省統計局ウェブサイト「日本の統計」 <http://www.stat.go.jp/data/nihon/index.htm>

公益財団法人日本ユニセフ協会ウェブサイト『世界子ども白書2011』

<http://www.unicef.or.jp/library/index.html>

オーストリアの休暇 オーストリア政府観光局ホームページ <http://www.austria.info/jp>

在オーストリア日本国大使館 <http://www.at.emb-japan.go.jp/jp/index.html>

日本の人口・最新月別統計 <http://h12t22.blog.fc2.com/blog-entry-10.html>

国旗の歴史・由来の資料室 <http://tospa-flags.com/aeu-12.html>

オーストリア 冬の専門ホームページ <http://www.austria-winter.jp/>

Austrian National Tourist Office Austrianviews <http://www.austrianviews.at/eng/index.lasso>

『PRAYFORJAPAN 3.11世界中が祈りはじめた日』 prayforjapan.jp編 講談社

『地球の歩き方 オーストリア』制作/伊澤 慶一 ダイヤモンド・ビッグ社

『ウィーン・オーストリアを知るための57章 第2版』編著/広瀬 佳一・今井 顕

発行/石井 昭男 株式会社 明石書店

『きみにもできる国際交流 スイス・オーストリア』発行/今村正樹 偕成社

監修/富盛伸夫・増谷英樹 編・著/こどもくらぶ

『オーストリア人の真っ赤なホント』著/ルイス・ジェームズ 訳/杉下 光代

マクミランランゲージハウス

ご協力いただいた方たち【敬称略】

伊藤佐江子

松岡真理恵



2011年度教材作成チーム

碧南市 犬山市 あま市 長久手市 扶桑町
特定非営利活動法人 NIED・国際理解教育センター
公益財団法人 愛知県国際交流協会



世界の国を知る  世界の国から学ぶ
わたしたちの地球と未来

 オーストリア共和国 

2012年3月

**発行
編集**

公益財団法人 愛知県国際交流協会
〒460-0001

名古屋市中区三の丸二丁目6番1号
あいち国際プラザ

TEL: 052-961-7904 FAX: 052-961-8045

E-mail: koryu@aia.pref.aichi.jp

URL: <http://www2.aia.pref.aichi.jp>

印刷

トッパン・フォームズ株式会社



